

準優勝！多古町スポーツ少年団

第10回 JA 成田市旗杯争奪少年野球大会が開催され、多古町スポーツ少年団が見事“準優勝”を飾りました。6月24日に開幕した大会は成田市近隣から37チームが参加し、7月15日まで行われました。



決勝までの結果

1回戦	佐倉ビクトリー	5-4
2回戦	並木ペイシェンス	4-3
3回戦	大栄クラブブルーキーズ	8-4
準々決勝	成田マリーシアズ	14-7
準決勝	久住サニーズ	3-2
決勝	ナスパマリーンズ	1-2

決勝戦	1	2	3	4	5	6	7	計
ナスパマリーンズ	0	0	0	1	0	1	0	2
多古町スポーツ少年団	0	0	0	0	1	0	0	1

投手：大原、平山(悠) - 捕手：所

決勝戦の様子

決勝戦の先発投手はここまで全試合先発のエース大原。見事なピッチングで3回まで無得点に抑え、3回終了時点で0対0。迎えた4回表、四球と安打で一死1.3塁からスクイズで1点を先制され、0対1。5回からは、平山(悠)がマウンドに上がり、先頭打者を三振に取るなど三者凡退で抑える。5回裏一死から石井の安打と盗塁で一死2塁。飯塚の適時打で1対1の同点とするも6回表二死3塁から適時打を許し1対2とされる。最終回も相手投手の巧みな投球に残念ながら三者凡退に抑えられゲームセット。

初戦から6試合を戦い、試合を重ねるごとに成長した多古町スポーツ少年団の選手たち。今後のさらなる活躍に期待します。

編集後記

★9月には祝日が2日ありますね。さあ、「秋分の日」ともう一つは何でしょう。正解は、「敬老の日」でした。国民の祝日に関する法律では、「多年にわたる社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝うことと定義されています。普段なかなか言えないことを言葉で、あるいは行動で示すことは大切なことですよ。特に最近、昔に比べて核家族が増えてきています。いま一度、この祝日の意味を理解し、改めて感謝の気持ちを伝えてもらえればと思います★商工会青年部の主張発表大会で優秀賞を獲得した伊橋さん、おめでとうございます。ほればほりする発表でした。今後、ますます町商工会青年部が盛んになることを願っています。

★アラカルトで紹介した防災訓練のこと。自衛隊の車両に乗せてもらったりロープ訓練の体験、消防団の放水を体験したりと防災訓練を満喫している人が、そう：私です：しかし、目的は日頃の備え、災害時の判断力や行動力の大切さなので、しっかりと学ばせていただきました★15年ぶりに火星と地球が最接近するというニュースを目にし、わくわくしてその日を迎えました。夜8時半頃からペランダに出て観察を始め、赤く明るく輝く星を発見！いくつかが輝く星がありました、星座表のアプリで確信。そして真上を見上げると「夏の大三角形」がはっきりと見え、火星よりも気分が上がった瞬間でした(笑)